



町の防災体制のさらなる充実 新たな消防署白鷹分署が完成



昭和 47 年から永年にわたり町の防災の中心として機能してきた旧西置賜行政組合消防署白鷹分署が、建物の老朽化に伴い新築されました。分署棟は、白鷹産材を最大限活用した木造 2 階建て。町の新たな防災拠点として機能しています。



新入学児へオリジナルランドセル贈呈

児童の新入学を祝うとともに、保護者の経済的負担を軽減することを目的とした「ランドセル贈呈事業」が始まりました。ランドセルは、町内でかばんの製造を行っている「らんどーる山形」が製造しています。



「白鷹創生」へのアイデアがカタチに

白鷹中学校 3 年生のアイデアによるべにたかちゃんの顔出しパネルが制作されました。現在は、パレス松風、道の駅しらたかヤナ公園、荒砥駅前に設置されているほか、各イベント会場などに設置されています。



2017 年 10 大ニュース

しらたか



あか「日本の紅をつくる町」が今年も日本一

県産紅花加工品の収納検査が 8 月に行われ、白鷹町は紅餅 122.3kg、乱花 36.2kg、すり花 2.0kg の計 160.5kg を出荷。県全体の 66.8% を占め、平成 29 年も紅花生産日本一となりました。



重要文化財の深山観音がリニューアル

国指定文化財観音寺観音堂（深山観音）の茅葺屋根の全面改修工事が終了し、新しく生まれ変わりました。なお、平成 28 年度には参道の登り口付近に駐車場と公衆トイレが整備されています。

新たに二十歳の門出。

「白鷹創生」へのアイデアがカタチに

